

# わたしたちのくらしと 自然・生きもの

## 3 失われる自然と生き物

### (1) 生物多様性の喪失

#### ① 生物多様性ってなに？

地球には多くの生き物がいて、おたがいに助け合ったり競争したりして生きています。このようにさまざまな生き物が存在し、つながりがある状態を「生物多様性」といいます。

札幌市の生物多様性  
シンボルマーク・キャッチコピー



円を地球に見立て、さまざまな生き物を1本の線で描いたマークと、キャッチコピー「つながる ひろがる 命の輪」で、地球上の多種多様な生き物とその命のつながりを表現しています。

#### ② 生物多様性は、わたしたちとどんなつながりがあるのかな？

##### 生き物の命を支える



植物などが酸素や豊かな自然をつくり、生き物の命を守っています。

##### 私たちの暮らしを支える



動物や植物は、食べ物・服・木材など、私たちの生活に必要なものを支えています。

##### 豊かな文化の源となる



生き物は、食文化や伝統行事など、私たちの文化を支えています。

##### 生活の安全を支える



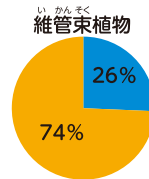
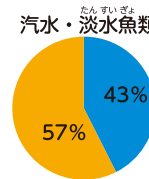
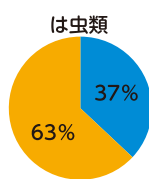
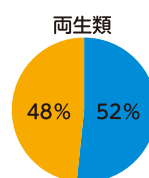
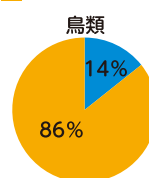
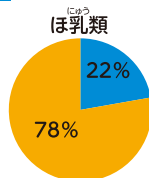
自然は災害をふせいだり、水をきれいにしたりして、私たちの安全を守っています。

私たちの命と暮らしは生物多様性がもたらすさまざまな恵みに支えられています

#### ③ 地球で1日約1000種が絶滅!?

地球規模で環境が悪くなり、多くの生き物が急ぎ足で減っています。日本では「絶滅しそうな生き物」として3,716種が環境省の「レッドリスト」に掲載されています。実はその主な原因は私たち人間の活動にあります。

■ 絶滅しそうな生き物 ■ それ以外の生き物



出展:環境省レッドリスト2020(環境省、2020年)



カラカネイトトンボ



エゾタンポポ

まもろう  
札幌の仲間たち。



## 生き物の絶滅を招く原因

### 1. 開発や動植物のとり過ぎ

土地を切り開くことで生き物の暮らす環境が悪化したり、動植物をとり過ぎることによって、多くの生き物の数が減ったりしています。



### 2. 自然に対する手入れの減少

林や畑の手入れをしなくなることにより、そこに住む生き物の環境が悪化しています。

### 3. 外来種<sup>※1</sup>や化学物質の持ち込み

外来種には在来種<sup>※2</sup>を食べてしまったり、在来種のすむ場所を奪ってしまうものがいます。化学物質の中には動植物にとって毒となるものがあります。

※1 人間の活動によって他の地域から持ち込まれた生物

※2 もともとその土地にいた生物



### 4. 地球温暖化など地球環境の変化

平均気温が1.5～2.5℃上がると、動植物の20～30%は絶滅の危険性が高まるといわれています。



## 海洋プラスチックごみの問題

プラスチックごみが海に流れ出し、海の生き物を苦しめています。このままでは、ごみが魚より多くなるかもしれません。

○ 世界で年間約800万トンが海へ流出、2050年には海洋プラスチックごみが魚の重量を上回るという予測も

出典:環境省「令和2年版環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書」



## ④わたしたちには、どんなことができるのかな？

生物多様性を守るために私たちが日常生活の中でできることはたくさんあります。「ふれあおう」「調べよう」「いかそう」「無駄をなくそう」「守ろう」「広めよう」の六つの行動を実践しましょう。

 自分ができることはないか、考えてみよう

#### ● ふれあおう

生き物や自然に興味をもってみよう！



生き物探し

#### ● 調べよう

生き物や自然、人とのつながりを調べよう！



外来種

#### ● いかそう

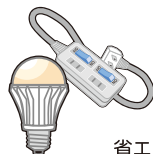
生き物からのめぐみを有効活用しよう！



地産地消

#### ● 無駄をなくそう

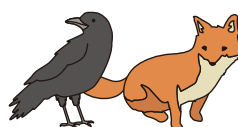
省資源・省エネルギーに取り組もう！



省エネ

#### ● 守ろう

生き物がすむことのできる環境を守ろう！



野生動物に餌をやらない

#### ● 広めよう

生物多様性について語り合い、広めよう！



自然保護活動に参加

## (2) 森が減るとどうなるの？

### ①地球の野生生物を守る

地球には多くの動植物が生きていますが、近年、熱帯雨林が減り続け、多くの生き物が生きられない状況になっています。

森林の開発や乱獲などが原因で、絶滅の危機にある生き物が増えています。

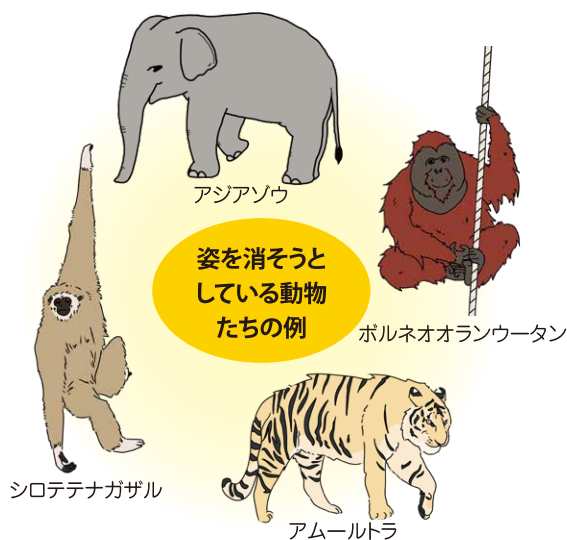
世界では、こうした生き物を守るためのさまざまな取り組みが進められています。

私たちも地球の野生生物を守るために、できることを考えていくことが大切です。



円山公園では飼育小屋の前にこのように説明文を掲載しています。絶滅危惧種の生き物についてはこのように表示がついていますので、今度いく事があったら見てみましょう。

### 姿を消そうとしている動物たちの例



イラスト提供: 札幌市円山動物園

### ②森林が減少しているのは、なぜ？

森林には、二酸化炭素を吸収する働きがある



世界では、この数十年の間、毎年日本の面積の3分の1にあたる広さの森林が失われています。特に南アメリカのアマゾンやアフリカで減少しています。

減り続ける森林



原因 ●森林の伐採 ●大規模な森林火災

森林が減ることで二酸化炭素が吸収されなくなり…

地球温暖化がさらに加速する

### ③わたしたちには、どんなことができるのかな？

私たちの身の回りには、森林から切った木材を原料としたものがたくさんあります。

しかし、こうした日本で使われている木材の多くは海外から輸入されたものです。日本に住んでいる私たちと、世界の森林が減ってきていることとは、深い関わりがあるのです。

#### 外国からの木材の輸入に頼る日本

どんどん木材を消費して輸入すると…

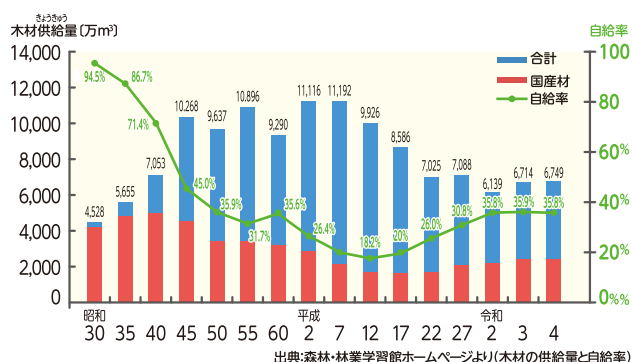


輸入相手国の森林が減る

#### いろいろな木製品



#### 日本の木材自給率



このグラフから分かることを考えてみよう。

### ④森林を守るためには？

#### 森林を守る取り組みと間伐材の利用

森林を守るには、植林や間伐など適切な手入れを行い、木材を無駄なく循環させて使うことが大切です。木質ペレットのように、伐採した木を最後まで活用する取り組みは、地球温暖化対策にも役立ちます。



木質ペレット



自分ができることはないか、考えてみよう

【例えば】紙の節約・再生紙の利用・日本の間伐材の製品利用